別海町立野付小学校　学校便り

三角帆

◆発行責任者　校　長　青坂　信司

◆発　行　日　平成２４年３月２３日

平成２３年度学校テーマ「学び続ける学校」　　最終号

この一年、ありがとうございました

校　長　青坂　信司

◆今日で、平成２３年度野付小学校の全教育課程を修了いたします。今年度は、保護者の皆様、地域の皆様、関係機関の方々のご支援とご協力で、極めて大きな成果を残すことのできた年度となりました。心から感謝申し上げます。本当にありがとうございました。本来であれば、お一人お一人にご挨拶するところですが、この場を借りてお礼申し上げます。

◆皆様方の支えで学校教育が成立しているということを痛感しました。それは表立ったものもありますが、陰ながら応援してくださっている方々も多くいらっしゃるということに校長として心からうれしく思いました。

◆今年から地域にあるスケートリンクの造成・維持・運営について、保護者の方々や地域の方々の協力を昨年度以上に得なければならない状況になりました。小学校の冬のスケート学習は、このリンクがなければできません。そのスケート学習ができるのは、氷点下２０度のしばれる中で、白い息を吐きながら、スケートリンクを造り、夜を徹して水をまき、日々リンク維持のために作業されてきた地域の方やＰＴＡ会長さんをはじめとするお父さん、お母さん方のお陰です。

◆今年の冬は、とても寒く雪の多い年でした。先日も大雪が降りました。その大雪の降った日の朝、午前６時過ぎ、私は家の窓から外を見ていました。すると、一人のお父さんが学校裏にできた腰までもあるような吹き溜まりをかきわけ、かきわけ、学校の物置に向かっています。物置に着くと除雪機を出しています。そして、そのお父さんは雪にまみれながら、一生懸命、学校の玄関前や通学路など学校周辺を除雪してくださいました。子ども達が安全に登校できるようにと願っての行動です。

◆大雪が降ると、必ず小型のブルで、学校周辺を除雪してくださる方がいます。それこそ、丁寧に隅から隅までしてくださいます。そのことで、子ども達は安全に登校できています。学校の教育活動を支障なく行うことができています。

◆昨年の夏、学校の周りに雑草がたくさん生い茂りました。学校の教職員も草刈りをしますが、野付小の校地は広いために、草刈りがなかなか追いつきません。太陽の光が照りつける夏の暑い日のことです。あるお母さんがたった一人で、重い草刈り機を肩にかけ、額に汗しながら黙々と草刈りをしてくれました。また、お母さんだけでなく、お父さん方も、暑い中草刈りをしてくださりました。

◆昨年の１１月から、金曜日にお母さん方による絵本の読み聞かせが始まりました。最初、お母さん方は、読み聞かせは初めての方々ばかりでしたので「緊張する」「みんな聞いてくれるかな」と不安を口にしていました。それでも朝早くから学校に来てくださったのは、野付の子ども達に、少しでも読書の楽しさを知ってほしいという思いから始めたことです。今では、地域のおばあちゃんやおじいちゃんまで、読み聞かせをしてくださるようになりました。

◆これらは、我が子のため、地域の子ども達のためであり、中には当たり前だと言う方がいるかもしれませんね。しかし、その当たり前のことを当たり前に、何気なくして下さっています。

◆多くのお母さん方・お父さん方、地域の方々、そしてその他多くの大人の人たちに野付小学校は支えられ、子ども達は、のびのびと、明るく、少しずつ成長し、１年間を無事に過ごすことができました。重ねて心からの感謝を申し上げます。本当にありがとうございました。